

施策評価表

評価対象年度	平成 30 年度
1次評価日（課長等）	元 年 9 月 18 日
2次評価日（部長等）	元 年 9 月 18 日

1 施策の概要

施策名	市民総参加のまちづくり		コード	16-1
この施策の主な内容（細施策）	(1) 市民参画の推進 (2) 地域コミュニティの醸成 (3) 男女共同参画の推進			
第4次総合計画におけるこの施策の目的	市民の市政への参加意識を高め、市民の声を施策に反映し、市民の力をまちづくりに活かす。			
担当部課	部 企画政策部	課等 企画課	作成者	木下 稔

●施策の実施内容 (D0)

2 施策指標の達成状況

* 第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

施策指標名	単位	28年度	29年度	30年度		元年度	5年度	
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値(第5次)	目標値(第5次前期)
① 市民参加による意見交換会などへの延べ参加者数	人	204	283	400	283	70.8%	280	
指標説明	市政懇談会（年5回開催）への参加者数（その他市民参加による意見交換会などは含まない）							
② 男女共同参画に関する講演会などへの延べ参加者数	人	861	1,246	900	945	105.0%	900	
指標説明	男女共同参画に関する講演会等に参加した延べ人数。							
③ 審議会などにおける女性委員の割合	%	32.9	32.9	40.0	33.6	84.0%	40.0	
指標説明								
④ 市政懇談会の延べ参加者数	人					-	280.0	300
指標説明								
⑤ 区への加入率	%					-	83.0	85.0
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	28年度	29年度	30年度	元年度(予算)
直接事業費	59,238	58,757	282,611	592,561
人件費	39,680	53,600	61,600	40,000
合計コスト	98,918	112,357	344,211	632,561

●施策の評価 (CHECK)

4 施策の現状評価

* 30年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

- 市民参画の推進では、第5次岡谷市総合計画の策定に向けて、市民アンケートを行うとともに、市民との対話を大切にするため市政懇談会等を開催し、市民総参加の機会の拡充を図った。
- 地域コミュニティの醸成では、区長会へ情報提供等を行い、地域との連携を図った。
- 男女共同参画の推進では、男女共同参画おやかプランVに基づき各種事業を推進するとともに、市民との協働による意識啓発を行うため、講演会等を実施した。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	男女共同参画の推進においては、長野県男女共同参画センターが岡谷市内に設置されていること。また、男女共同参画推進市民の会が組織され、積極的に活動している。
岡谷市の弱み	特になし。

5 今後の外部環境の変化

* 令和2年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	特になし。
不利に働くもの	少子高齢化。人口減少。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 令和2年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
* 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	市民総参加のまちづくり推進事業について、様々な手法により市民への情報発信や意見聴取の機会の充実を図っている。しかしながら市政懇談会や市の行事などへの参加を促し、より幅広く意見を聴取できるよう取組む。 引き続き、近い将来まちの担い手となる高校生のまちづくり参画に向けて、積極的に取り組む。
見直しを行う分野	男女共同参画推進事業について、男女共同参画おかやプランVが令和元年に終了することから、令和2年度からスターとする新たに男女共同参画おかやプランVIの策定を行う。

* 方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費	人件費	妥当性	方向性	優先度	
					指標名	単位	28年度	28年度				
							29年度	29年度				
							30年度	30年度				
元年度(予算)	元年度(予算)	元年度(予算)										
1	一般	なし	なし	市民総参加のまちづくり推進事業	講座、会議等の定員に対する参加者数	人	105	270	2,400	標準	継続して実施	B：現状維持
							1,602	250	2,400			
							1,869	231,890	2,400			
							50	547,000	2,400			
2	内部	なし	なし	まち・ひと・しごと創生推進事業	-	-	-	63	5,600	標準	継続して実施	B：現状維持
							-	32	5,600			
							-	19	5,600			
							-	0	0			
3	内部	なし	なし	総合計画策定事業	-	-	-	0	0	標準	30年度未完了	-
							-	702	8,000			
							-	1,376	16,000			
							-	0	0			
4	一般	なし	なし	コミュニティ事業(旧区長会運営事業)	対象地区世帯数(加入率)	世帯	16,295	48,795	5,600	標準	継続して実施	B：現状維持
							16,128	46,306	4,800			
							15,998	42,854	4,800			
							19,274	38,089	4,800			
5	公共施設	なし	なし	湊支所運営事務	施設稼働率	%	100.0	3,351	640	標準	継続して実施	-
							100.0	1,822	4,000			
							100.0	1,829	4,000			
							100.0	1,847	4,000			
6	建設	なし	なし	湊財産区管理運営事業	進捗率	%	10.7	1,004	640	標準	継続して実施	-
							45.2	3,229	4,000			
							45.2	0	4,000			
							-	499	4,000			
7	公共施設	なし	なし	川岸支所運営事務	施設稼働率	%	100.0	2,412	8,000	標準	継続して実施	-
							100.0	3,704	8,000			
							100.0	1,793	8,000			
							100.0	1,866	8,000			
8	公共施設	なし	なし	長地支所運営事務	施設稼働率	%	100.0	1,797	8,000	標準	継続して実施	-
							100.0	1,799	8,000			
							100.0	1,905	8,000			
							100.0	1,947	8,000			

*方向性が「継続」の事業についてA~Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	指標名	単位	成果指標			妥当性	方向性	優先度
							直接事業費	人件費				
							28年度	28年度	28年度			
							29年度	29年度	29年度			
30年度	30年度	30年度										
							元年度(予算)	元年度(予算)	元年度(予算)			
9	一般	なし	男女共同参画推進事業	区議員の女性登用率	%	10.9	1,375	8,000	標準	継続して実施	B：現状維持	
						11.8	744	8,000				
						13.3	776	8,000				
						30.0	1,144	8,000				
10	一般	なし	女性相談事業	カウンセリングで効果のあった人数	人	17	171	800	標準	継続して実施	B：現状維持	
						18	169	800				
						18	169	800				
						25	169	800				
11												